



めぐろ学校教育プラン

めぐろ学校教育プランは、次代を担う子どもたちが、確かな学力を身に付け、心豊かに、健やかに成長することを目指し、区の学校教育施策に関する中期計画として平成15（2003）年2月に、策定しました。その後、社会情勢の変化や学校を取り巻く課題に適切に対応するため見直しを重ねてきましたが、区民の学校教育への期待に応え「めぐろの教育」をより充実・発展させるために令和4年3月に改定しました。

教育委員会と学校は、学校教育プランの施策を通して、21世紀をたくましく生きる人間性豊かなめぐろの子どもの育成を目指します。

このプランに基づき、教育委員会は、学校・家庭・地域関係機関等と連携を深めながら、めぐろの子どもたちが、たくましく生きる力を身に付ける学校教育の実現を目指しています。

めぐろ学校教育プランで目指す子ども像・学校像

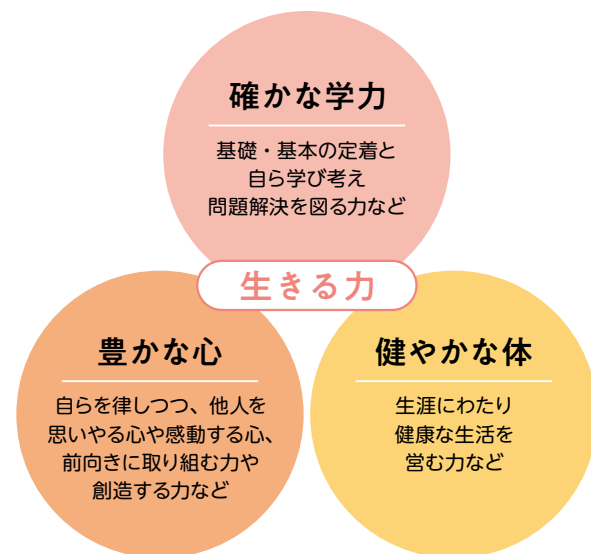
変化の激しい21世紀においては、一人ひとりが個人として自立し、社会の一員として、それぞれの分野でたくましく生き抜いていく力を身に付けることが求められています。

そのための基礎となる力を培う学校教育では、児童・生徒の「確かな学力」「豊かな心」「健やかな体」をはぐくみ、知・徳・体のバランスのとれた豊かな人間性を養うことが重要な役割です。

めぐろ学校教育プランでは、「目指す子ども像」と、その育成の基盤である「目指す学校像」を実現すべき大きな目標として掲げています。

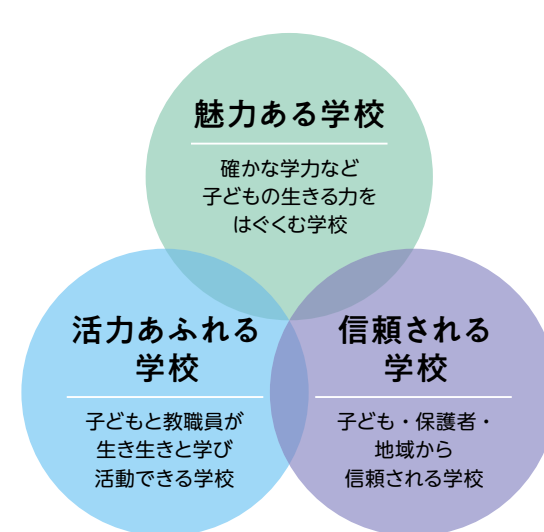
目指す子ども像

21世紀をたくましく生きる
人間性豊かなめぐろの子ども



目指す学校像

魅力と活力にあふれ、
信頼される学校



取組の方向

「目指す子ども像」・「目指す学校像」という目標に向け、7つの取組の方向、32の推進施策、62の推進事業、121の実施策に基づき教育施策を推進します。

取組の方向	推進施策
① 確かな学力の向上 社会の変化が加速度を増し、複雑で予測困難となってきた中、一人ひとりの児童・生徒が自分の良さや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、持続可能な社会の創り手となることができるようになることが必要です。 児童・生徒が個性と能力を伸ばし、社会を生き抜いていくための基盤として、児童・生徒一人ひとりの「確かな学力」を育成します。	1 授業改善の推進 2 個に応じた学習指導の充実 3 ICTを活用した教育の充実 4 外国語教育の充実 5 理科教育の充実 6 今日の課題に対応した教育の推進
② 豊かな心の育成 豊かな心は、自他の違いを認め、他人を思いやることや自然を愛し、美しいものに感動する体験などからはぐくまれます。人権教育・道徳教育や自然体験、国際交流や伝統・文化体験等、体験的な学習を充実させ、子どもたちの豊かな心を育成します。	1 人権教育・道徳教育の推進 2 国際社会に対応する教育の推進 3 体験学習の充実 4 連合行事等の充実
③ 健やかな体の育成 体力は、諸活動の源であり、健康の維持のほか意欲や気力といった精神面の充実にも大きく関わる「生きる力」を支える重要な要素です。 子どもたちが生涯にわたって運動に親しむ態度や意欲・関心を高める取組を推進し、子どもたちの健やかな体の育成を図ります。また、子どもたちの健全な食生活の実践に向けて食育を推進します。	1 体力向上に向けた取組の推進 2 健康教育の推進 3 食育の推進
④ 新しい時代の学校教育を支える環境整備 確かな学力の定着や豊かな人間性の育成、健康の増進と体力の向上など、学校教育の様々な課題を解決していくために、校・園長のリーダーシップの下、全教職員が一体となって、新しい時代の学校教育を支える環境整備に組織的に取り組みます。	1 いじめ防止等の対応の充実 2 不登校等への対応の充実 3 特別支援教育の推進 4 教室のICT環境整備と校務の情報化の推進 5 学校図書館機能の充実と子ども読書活動の推進 6 就学前施設・小学校・中学校間の連携・交流の強化
⑤ 魅力ある学校施設への更新 児童・生徒が快適かつ安全・安心に学校生活を送ることができるよう、老朽化した学校施設を計画的に更新するとともに、既存施設についても利便性の向上や時代の変化への対応のための機能改善を進めていきます。充実した教育環境の整備を通じて、「魅力と活力にあふれ、信頼される学校」の実現を図ります。	1 学校施設の計画的な更新 2 学習・生活環境の改善 3 中学校の適正規模の確保と適正配置の推進
⑥ 学校内外の連携・分担による学校マネジメントの実現 学校を支える校内の人材と保護者、地域住民との連携・分担により、児童・生徒の健全な成長を図ることが大切です。学校における働き方改革を推進するとともに、学校と家庭や地域が連携することにより、子どもたちの実態に応じた教育活動を展開する取組を推進します。	1 創意工夫を生かした学校づくりの促進 2 学校評価の活用による教育活動と学校運営の改善・充実 3 教員の資質・能力の向上 4 「チーム学校」の機能強化 5 働き方改革の推進 6 学校・家庭・地域全体で子どもたちの成長を支える体制の整備
⑦ 子どもの安全・安心の確保 自然災害、犯罪や事故、虐待等から子どもたちを守るため、防災教育や家庭・地域と連携した子どもの安全・安心を確保する取組をより一層推進します。また、「新しい生活様式」における感染症対策や熱中症対策を講じます。	1 安全教育の推進と安全体制の確保 2 家庭・地域の協力による安全対策 3 学校・園における児童虐待の早期発見・早期対応の推進 4 「新しい生活様式」等における予防策の推進

「めぐろ学校教育プラン」（全文）は、
区ウェブサイト（右コード）でご覧いただけます。



目黒区の特別支援教育

障害のある子どもたちの自立や社会参加に向けて

目黒区では、障害のある幼児・児童・生徒の自立や社会参加に向けて、一人ひとりの能力や可能性を最大限に伸ばす教育の推進をめざし、平成19年3月に第一次の目黒区特別支援教育推進計画を策定し、平成22年3月に第二次の計画を策定、平成27年3月には第三次、そして令和2年3月には第四次の計画を策定しています。

全ての子どもが可能な限り共に学ぶことに配慮しつつ、自立と社会参加に向けて一人ひとりの教育的ニーズに応じた連続性のある多様な学びの場を充実していくことが重要です。

目黒区では、以下のとおり、生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた指導・支援の体制を整えています。

特別支援学級について

知的障害、肢体不自由、自閉症・情緒障害の生徒を対象に、特別支援学級（固定学級）を設置し、「少人数」の安定した人間関係の中で、一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育活動を進めています。

	学校	種別	学級名
固定学級	目黒中央中学校	自閉症・情緒障害	しいの木学級
	大鳥中学校	知的障害	6組
		肢体不自由	7組（わかたけ）
	目黒西中学校	知的障害	未定



目黒西中学校に設置する特別支援学級の通学区域は、現在の第八中学校E組の通学区域とします。

新校舎への移転にあわせて、通学区域の検討・見直しをする予定です。

※中学校の統合については、P.2～3をご確認ください。



特別支援教室について

知的発達に遅れがなく通常の学級での学習におおむね参加でき、自閉症、学習障害、注意欠陥多動性障害、情緒障害により、一部特別な指導を必要とする生徒を対象に、各在籍校において、特別支援教室拠点校第七中学校（令和7年4月からは目黒南中学校になります。）の教員が、生徒の状態に応じた巡回指導を行っています。

通常の学級における支援について

通常の学級に在籍する特別な支援を要する生徒に対して、学習面や生活面の支援を行っています。

① 特別支援教育支援員等を配置しています

通常の学級に在籍し、学習面及び生活面での指導に特別な支援を要する生徒に対し、実態に応じた支援を行うため、特別支援教育支援員等を配置しています。

② 特別支援教育に関わる専門家の派遣を行っています

通常の学級に在籍する特別な支援が必要な生徒への理解を深めるために、定期的又は学校からの要請により、特別支援教育主任専門員（教育）・特別支援教育相談員（心理士）を学校に派遣し、教職員への助言を行っています。

就学相談について

障害のある生徒一人ひとりの心身の発達に応じた教育が受けられるよう、就学・転学・入級・入室についての相談を行っています。

教育支援課就学相談係

☎ 電話：03-5722-9305

目黒区立中学校 一覧

令和6年5月1日現在（目黒南中・目黒西中は令和7年4月1日の想定）

令和6年5月1日現在（目黒南中・目黒西中は令和7年4月1日の想定）		学級数・生徒数	部活動		頁
第一中学校 校長：原田 恵一 副校長：鴨下 幸夫 教職員：29人	〒153-0044 目黒区大橋2-11-1 電話 03(3466)6158 FAX 03(3466)6182 HP http://www.meguro.ed.jp/meguro1j/ メール meguro-1j@meguro.ed.jp	1年 2学級 55人 2年 2学級 71人 3年 2学級 65人 生徒数合計 191人	運動部	●硬式テニス ●サッカー ●バスケットボール ●野球	P.32 ▶
			文化部	●吹奏楽 ●パソコン ●英語 ●合唱 ●美術 ●フィールドワーク	
第十中学校 校長：野口 芳一 副校長：関根 公子 教職員：36人	〒152-0023 目黒区八雲5-2-1 電話 03(3718)6406 FAX 03(3718)6144 HP http://www.meguro.ed.jp/meguro10/ メール meguro-10j@meguro.ed.jp	1年 4学級141人 2年 4学級138人 3年 4学級140人 生徒数合計 419人	運動部	●陸上競技 ●野球 ●サッカー ●卓球 ●バスケットボール ●バレーボール ●ソフトテニス ●剣道	P.34 ▶
			文化部	●吹奏楽 ●美術 ●手芸 ●将棋 ●英語	
東山中学校 校長：西田 友幸 副校長：安藤 咲織 教職員：37人	〒153-0043 目黒区東山1-24-31 電話 03(3711)8794 FAX 03(3711)8896 HP http://www.meguro.ed.jp/meghyjhs/ メール meguro-higashiyamaj@meguro.ed.jp	1年 4学級130人 2年 3学級109人 3年 4学級125人 生徒数合計 364人	運動部	●陸上競技 ●野球 ●ソフトテニス ●水泳 ●サッカー ●バスケットボール ●卓球 ●バレーボール ●女子バドミントン ●剣道	P.36 ▶
			文化部	●吹奏楽 ●美術 ●家庭科 ●生物 ●技術工作 ●茶道 ●フラワーアレンジメント	
目黒中央中学校 校長：田原 弘一 副校長：波田野 貴之 教職員：56人	〒153-0065 目黒区中町2-37-38 電話 03(3711)8394 FAX 03(3711)8287 HP http://www.meguro.ed.jp/meguro-chuouj/ メール meguro-chuouj@meguro.ed.jp	1年 5学級147人 2年 6学級215人 3年 6学級212人 特別支援学級 17人 生徒数合計 591人	運動部	●サッカー ●野球 ●陸上競技 ●ダンス ●ソフトテニス ●バドミントン ●卓球 ●バスケットボール ●剣道 ●バレーボール	P.38 ▶
			文化部	●吹奏楽 ●美術 ●ペーパークラフト ●サイエンス ●ボランティア ●英語 ●パソコン ●文芸 ●数検トライ	
大鳥中学校 校長：金澤 誠 副校長：柳井 和之 教職員：51人	〒153-0064 目黒区下目黒3-23-18 電話 03(3714)3694 FAX 03(3714)3660 HP http://www.meguro.ed.jp/meotrjhs/ メール meguro-otorij@meguro.ed.jp	1年 5学級187人 2年 5学級169人 3年 5学級166人 特別支援学級 23人 生徒数合計 545人	運動部	●バスケットボール ●女子バレーボール ●卓球 ●陸上競技 ●サッカー ●水泳 ●ダンス ●バドミントン ●硬式テニス ●野球	P.40 ▶
			文化部	●演劇 ●吹奏楽 ●家庭科 ●コンピューター ●英語 ●茶道 ●美術 ●レクリエーション ●ボランティア	
目黒南中学校	〒152-0003 目黒区碑文谷1-1-33 電話 七 中 03(3714)3794 九 中 03(3714)4694	(推定) 1年 4～5学級 未定 2年 4学級139人 3年 4学級128人 生徒数合計 未定	運動部	●バスケットボール ●バドミントン ●バレーボール ●ソフトテニス ●陸上競技 ●サッカー ●卓球 ●ダンス	P.42 ▶
			文化部	●美術 ●吹奏楽 ●茶道・華道 ●演劇 ●ハンドメイド ●文芸 ●クッキングクラフト	
目黒西中学校	〒152-0003 目黒区碑文谷4-19-25 電話 八 中 03(3714)4594 十一中 03(3718)6506	(推定) 1年 3～4学級 未定 2年 3学級105人 3年 3学級116人 特別支援学級 未定 生徒数合計 未定	運動部	●バスケットボール ●バドミントン ●バレーボール ●陸上競技 ●サッカー ●野球 ●硬式テニス ●剣道	P.44 ▶
			文化部	●美術 ●吹奏楽 ●家庭科 ●演劇 ●レクリエーション ●囲碁・将棋 ●ランゲージ	
中学校の標準服					P.46 ▶

学校統合の取組に関する問合せ：学校統合推進課 03(5722)9301